



J Aにしみの玉井寛之代表理事専務から激励金を
受け取る生徒と出品する「侑紀」＝養老町祖父江、大
垣養老高校

大垣養老高、和牛甲子園へ

J Aにしみのが激励

養老町祖父江の大垣養老
高校生産科学科養牛部門肥
育班の3年生4人が、15日
にオンラインで開かれる
「第4回和牛甲子園」に出
場する。大会を前に、全国
農業協同組合連合会岐阜本
部（J A全農岐阜）とJ Aに
しみの関係者が激励に訪
れ、生徒たちは「青春を牛
にささげてきた。愛情を込
めて育てた牛に良い成績を
出してほしい」と語った。

牛の肉質や肥育の取り組
みを競う大会で、同校の出
場は3回目。肥育班の4人
は堀田樹里愛さん、伊藤萌
望さん、三輪明彩さん、中
島侑花さんで、同校で生ま
れた30カ月の雄の「侑紀」
を2年の頃から育ててき
た。4人は早朝や放課後に
牛舎の掃除、餌やり、ブラ
ッシングなどの世話に取り
組み、肉質を良くするため
タンパク質の高い餌を与え
て育ててきた。

激励会では、J Aにしみ
の玉井寛之代表理事専
務が「力のある学校なので
上位の賞に選ばれるよう祈
っている」と述べ、生徒た
ちは「体調管理も気を付け
て小さな変化にも気付ける
よう頑張ってきた」と話し
た。

15日は都内で枝肉の審査
や肥育の発表を収めた動画
の審査があり、生徒たちは
生配信を視聴する。

（小田香緒里）